

# 大阪青年塾堂新築工事

大阪府總務部 川 口 一 二  
營 繕 課 長

位 置	大阪市天王寺區夕陽丘町（元夕陽丘女學校跡）		
敷 地	3,219坪		
建 坪	4,11坪		
延 坪	830坪		
廣 袤	間口 34間	奥行 19間	
各階床面積	地 階	73坪	
	一 階	411坪	
	二 階	274坪	
	バルコニー	68坪	
屋 階	4坪		
階 數	講 演 場	3階	
	本 館	2階(一部地階)	
軒 高	講 演 場	49尺	
	本 館	34尺	

建築の意匠 材料、構造

- イ、塾堂建築を象徴する表現
- ロ、使用材料は内外共國産品を使用す
- ハ、構造、鐵骨鐵筋「コンクリート」耐火耐震構造

**平面計畫** 講演場聽講者主要出入口を正面に下足處理の爲北側に小出入口を單獨に配す事務員竝に塾生の出入口は運動場に面せしめ背面に小使職工出入口を設け建物南端空壕は地階關係出入口にして外部出入の複雑

性を避く

正面を西側に面せしめ市街の鳥瞰的展望を佳良ならしむ

本建築は次の二つの機能を持つ

- イ、講演場の部 聽講席、歩廊、受付、休憩室、電氣室、控室等
- ロ、本 館 地階 大浴場、同更衣室、小浴室、同更衣室、機械室、物置等
- 一階 中講堂、教室、事務室、塾堂長室、應接室、講師室、圖書室、小使室、便所等
- 二階 談話室、宿直室、宿泊室、洗面所、便所、湯沸室等

## 各室用途

講演場 間口九間半奥行十二間二階三階に柱敷あり聽講席總計1100とす。

舞臺は間口9間奥行4間にして其他電氣室控室等を具備す。

三階には活動寫眞映寫室あり、其上部は換氣機械室にして舞臺上部には葡萄棚を置き舞臺裝置の便に供す、舞臺背面には「クツベルホリズント」の設備あり。

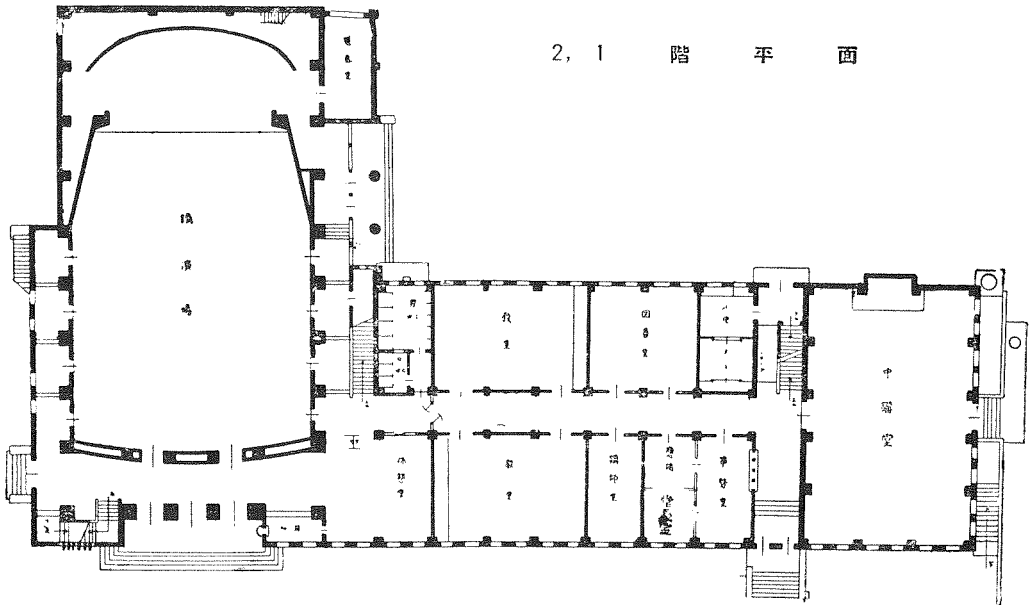
聽講席は共音響効果のため形體竝に使用材料に注意を拂へり。

中講堂 遙拜、靜坐、等修養場に充つ

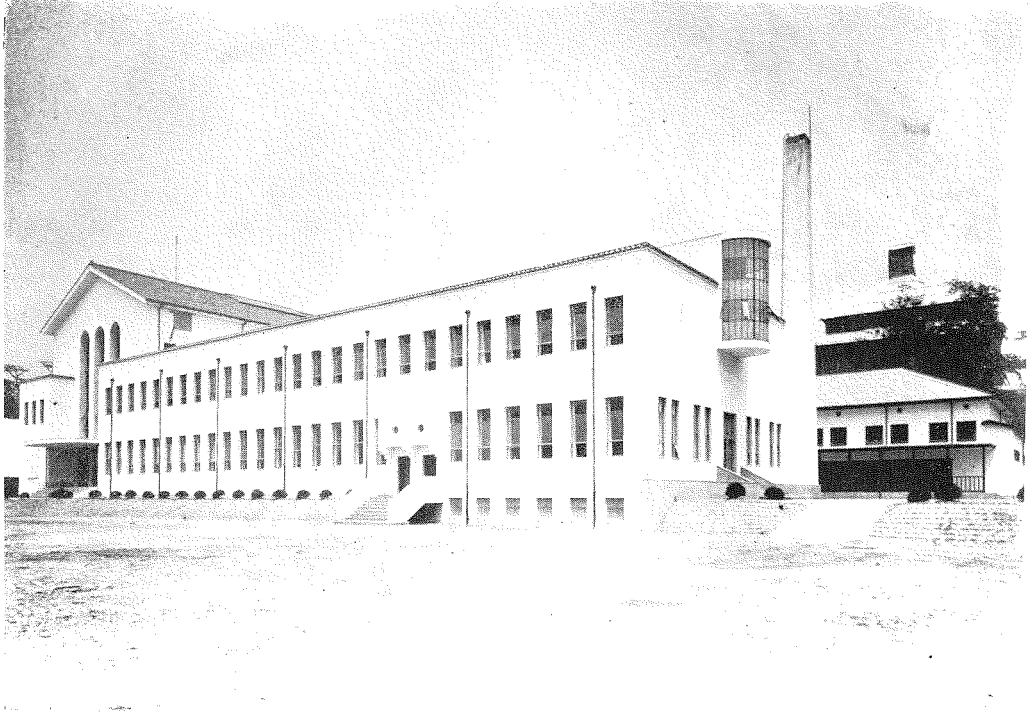


1, 正 面 全 景

(女 閣 側 更 見 たる)

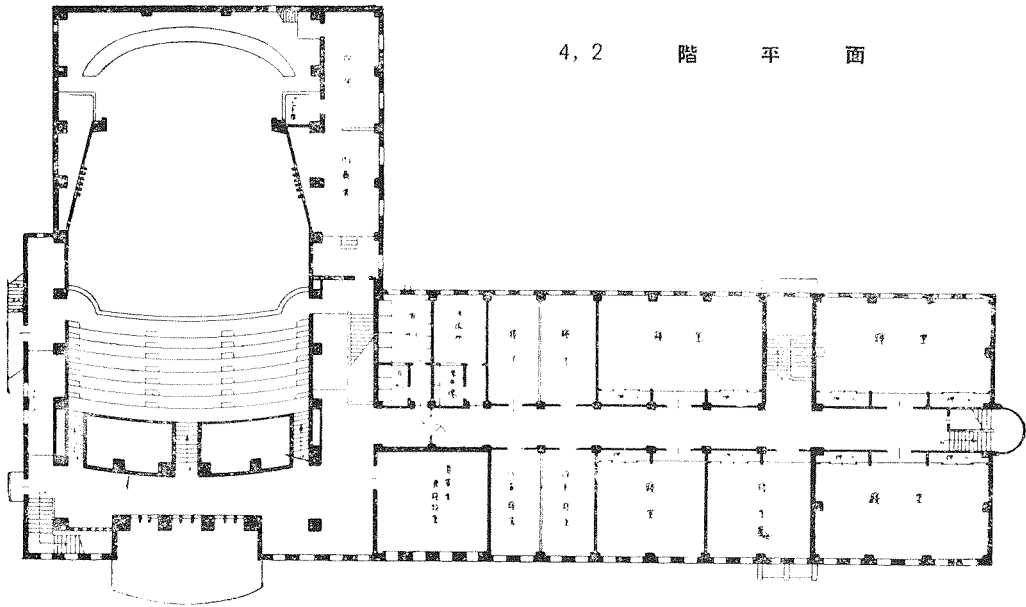


2, 1 階 平 面

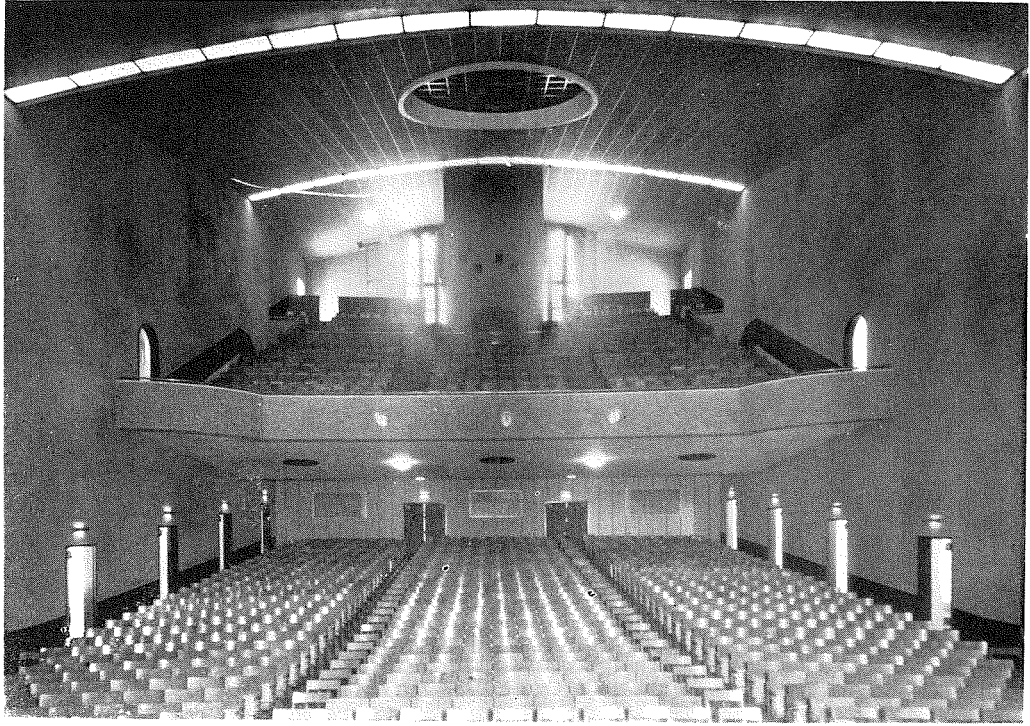


3, 正 面 全 景

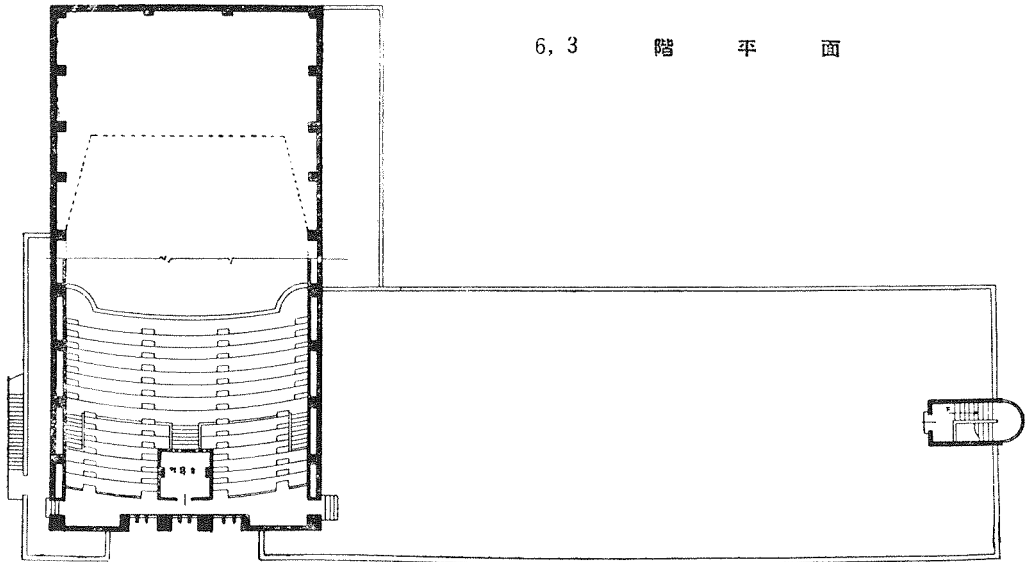
(寢室側より見たる)



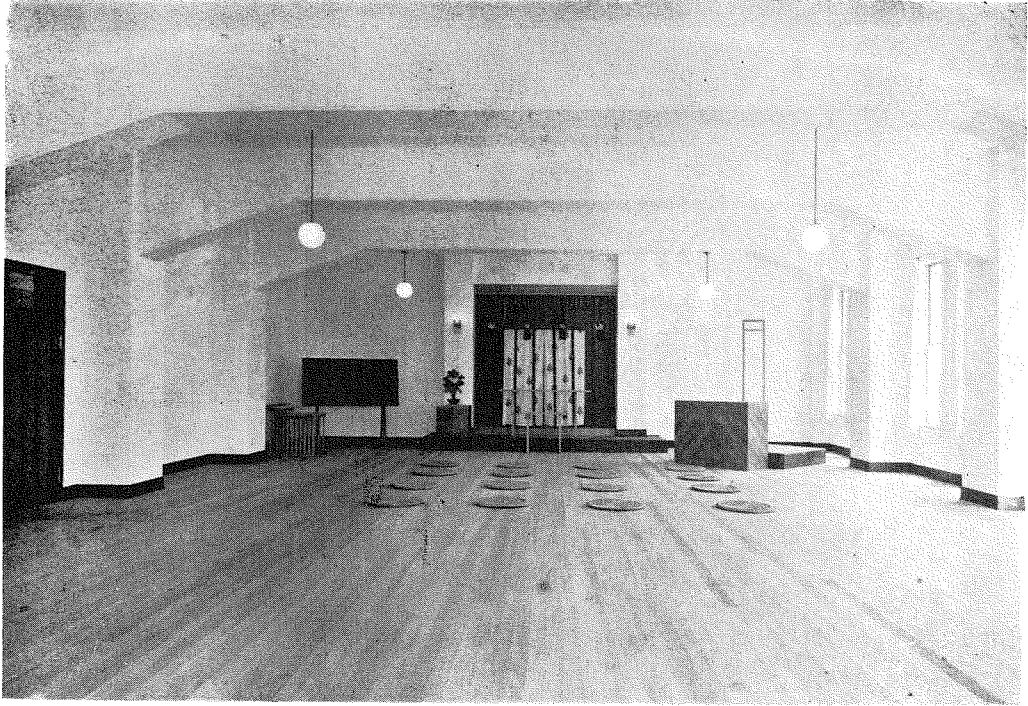
4, 2 階 平 面



5, 講 演 場



6, 3 階 平 面



## 7, 中 講 堂

図書室 精神修養に資する圖書を置き随意  
閲覧せしむ

宿泊室 疊敷きとし塾生其他を宿泊せしむ

### 附帯設備概要

電気設備 電灯、電力、電熱等は供給會社  
より受電し1階電気室に誘導し變壓して使  
用す。

講演場内照明は「デンマー」を使用し、明  
暗を自由ならしむるものとし、舞臺には、  
「ボーダーライト」竝に「スポットライト」  
を装置す。

電気時計は交流を使用す。

暖房設備 講演場は温氣暖房設備、其他は  
總て低壓蒸氣暖房装置とす。

換氣設備 講演場天井換氣機械室内には送  
風機を設備し送風機は機關室内に設けられ  
たる汽罐と連絡する加熱器を併置し冬期温  
氣を送り其他に於ては空氣濾過器を経たる  
清淨なる空氣を送風し室内の汚染せる空氣

は之を排除す。

衛生設備 給水は市設水道より供給を受け  
各便所は總て水洗式にして汚水は淨化槽に  
依り淨化し市設下水に放流す。

「ダストシュート」設備 建物より生ずる塵  
芥は各階便所内に設けられたる投入口より  
塵芥溜に集積す。

瓦斯湯沸備 小使室竝に二階湯沸室には夫  
々瞬間湯沸器の設けあり。

給湯設備 地階機關室に給湯用汽罐を設置  
し給湯加熱したる温水を浴槽内に導く。

### 防火設備

講演場内要所には消火栓を設け映寫室には  
CEC式自動消火装置を施し非常時に具ふ、  
避雷針 講演場二基、煙突上部一基、夫々  
地中に導き放電装置をなす。

### 設計及施工

設計 大阪府營繕課

施工 株式會社松村組



8, 貴 賓 室

附屬別館

本館東部には二階建別館を配置し集會室、厨房、喫茶室等を階下に、體育道場、食堂、配膳室等を階上に設け本館との連絡を容易ならしむ。  
尙ほ講演場北部には本塾堂指導者の公舎三戸を設け。

其大要左の如し。

別 館 木造二階建一棟  
建 坪 103坪5合  
延 坪 222坪

一階 喫茶室、調理室、便所、  
小集會室、集會室等

二階 食堂、配膳室、體育道場

平面計畫 本館は階段踊場より別館に至る鉄筋「コンクリート」渡廊下によつて連絡せしめ講演場南面には喫茶室に導く通路を設く  
各室用途

喫茶室 講演場に於ける諸催物等の便に供

す

集會室 小講演講習會及諸集會の用に充つ尙ほ小集會室と相隣り時として共に連絡し共用に便せしむ。

食 堂 宿泊せる塾生其他の用に充つ。

體育道場 主に柔劍道場として心身の鍊磨をなす。

公 舎

木造平家建 三棟  
建 坪 20坪——30坪

指導者は塾生と起居を共にする爲附近に居住するものとす。

この殿堂は青年塾堂と云ふとほり、大衆青年男女の修養を系統づけその訓練を組織づけるためのものであるが、廣く之を公開して各種公共團體修養團體教化團體の利用に供し、一般民衆の思想善導の道場たらしめるもので大阪府學務部社會教育課の施設である。